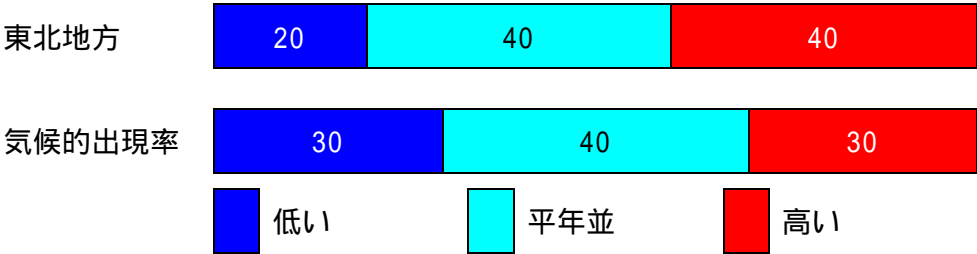


東北地方3か月予報（6～8月）の解説

平成11年5月20日 仙台管区气象台

1. 予想される天候

(1) 3か月平均気温の予想される各階級の確率(%)は次のとおりです。



3か月平均気温の各階級の確率

[概要] 3か月平均気温(6～8月)は、「平年並」か「高い」可能性が大きく、その確率はそれぞれ40%です。「低い」可能性は小さく、その確率は20%です。

(2) 天候の特徴

	6月	7月	8月
気圧配置	梅雨前線 一時オホーツク海高気圧	梅雨前線 一時オホーツク海高気圧 太平洋高気圧	太平洋高気圧 一時前線の影響や寒気の南下
天気	日本海側は平年と同様に周期的に変化するが、ぐずつく時期がある。太平洋側は平年と同様に曇りや雨の日が多い。	日本海側は平年と同様に周期的に変化するが、ぐずつく時期がある。太平洋側は平年と同様に曇りや雨の日が多い。	平年に比べ晴れの日が多いが、曇りや雨の日もある。
気温	平年並	平年並	平年並
降水量	平年並	平年並	多い

なお、3か月間〔6～8月〕の降水量は平年並でしょう。

<参考> 平年のおおよその天気出現割合(%)

	6月		7月		8月	
	日本海側	太平洋側	日本海側	太平洋側	日本海側	太平洋側
晴れの日(日照率40%以上)	52	47	50	44	62	55
雨の日(日降水量1mm以上)	35	35	36	36	31	33

注：季節予報では、「日降水量1mm以上の日数」、「日照率40%以上の日数」を雨の日、晴れの日を目安として用いている。この2つの事象は同じ日に起こりうるため、両方に数えられる日もある。日照率は、1日の日照時間を可照時間(日の出から日の入りまでの時間)で割った値である。

2. 前回(4月20日)発表3か月予報からの変更点

なし。

3. 夏(6～8月)の天候の見通し

最近の天候経過等をふまえて検討しましたが、3月10日に発表した暖候期予報の内容に変更はありません。

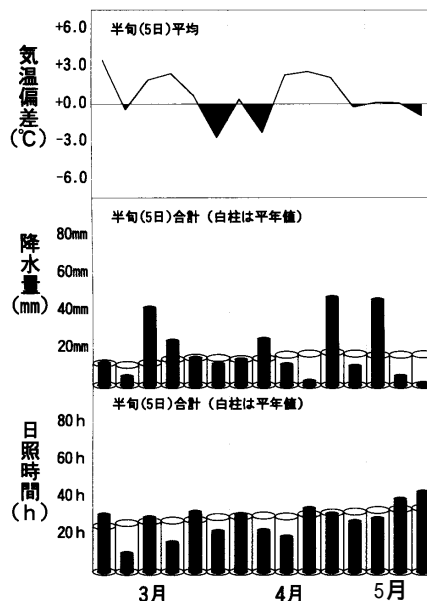
4. 最近の天候経過と循環場の特徴

(1) 最近の天候経過

4月：天気は数日の周期で変化した。気温の変動が大きく、上旬は低気圧の通過後に寒気が入り、気温は低目に経過したが、中旬以降は寒気の南下も少なく、暖かい日が多かった。24～25日は、動きの遅い低気圧の影響で太平洋側南部は大雨となり、所々で被害が発生した。

気温は北部で平年並、南部でやや高い。降水量は北部で平年並、南部でやや多い。日照時間は北部でやや少なく、南部でかなり少ない。

5月（19日まで）：天気は数日の周期で変化した。高気圧に覆われ晴れる日が多かった。3～5日にかけては深い気圧の谷が通過し雨となった。また、時々上空に強い寒気が入り、大気の状態が不安定となって雷雨となるところもあった。



<東北全域>地域平均半月経過図

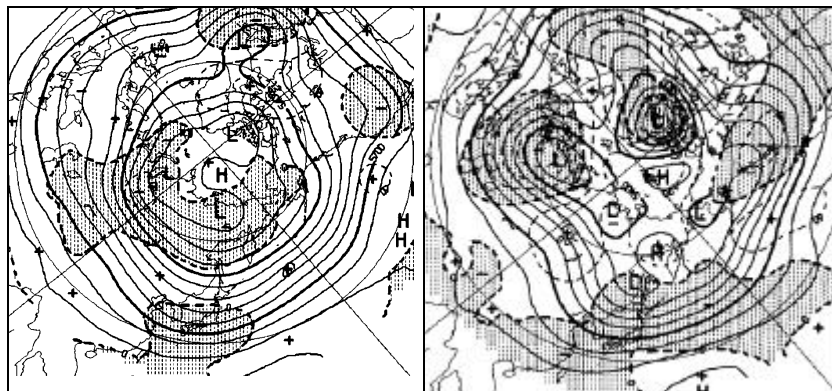
東北地方における4月の平均気温、降水量、日照時間(階級)

	気温偏差()		降水量平年比(%)		日照時間平年比(%)	
東北全域	+0.8	やや高い	116	やや多い	86	かなり少ない
日本海側	+0.8	やや高い	106	平年並	90	やや少ない
太平洋側	+0.7	やや高い	122	やや多い	83	かなり少ない

(2) 中・高緯度の循環

4月：極付近は正偏差で寒気放出場、日本付近は弱い負偏差となっている。しかし、極東全体では40～50N帯を中心に正偏差となって寒気は南下しにくい場となった。このため、気温は上旬には寒気が流れ込み低目だったが、中旬以降は高目に経過した。

5月：極付近は正偏差で寒気放出場。90Eが尾根場で、日本付近では谷が深まり負偏差、オホーツク海高気圧も現れて北日本には寒気が入りやすかった。一方、東シナ海付近が谷場で西谷傾向となり、日本の南岸には前線が停滞しやすく、南西諸島が梅雨入りした。



4月の平均500hPa高度

5/ 1 ~ 20の平均500hPa高度

(予報値含む)

(陰影部は平年より高度が低い領域)

(3) 熱帯太平洋の状況

4月のエルニーニョ監視海域（北緯4度～南緯4度、西経150度～西経90度）の海面水温偏差は、-0.4であった。太平洋赤道域の海面水温は、東経155度から西経120度にかけてと、西経105度付近及び西経90度以東で平年より0.5以上低かった。一方、東経145度以西では平年より0.5以上高かった。南方振動指数は+1.8であった。

(南方振動指数は貿易風の強さの目安であり、正(負)の値は貿易風が強(弱)いことを示す。)

エルニーニョ監視指数

エルニーニョ監視海域	1998年								1999年			
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
月平均海面水温 ()	28.3	26.1	25.3	24.5	23.9	23.8	24.1	23.8	24.2	25.5	26.8	26.7
平年偏差 ()	+1.7	0.0	+0.1	-0.1	-0.7	-0.8	-0.5	-1.1	-1.2	-0.7	-0.1	-0.4
5か月移動平均 ()	+1.1	+0.7	+0.2	-0.3	-0.4	-0.6	-0.8	-0.8	-0.7	-0.7		
南方振動指数	+0.0	+1.1	+1.5	+1.0	+1.0	+1.2	+1.0	+1.5	+1.5	+0.8	+0.8	+1.8

注：海面水温の平年値は、1961～1990年の30年平均値である。

5．参考資料

	平年の梅雨入り	平年の梅雨明け	昨年の梅雨入り	昨年の梅雨明け
東北南部	6月12日頃	7月23日頃	6月3日頃	特定しない
東北北部	6月14日頃	7月26日頃	6月3日頃	特定しない